



## 前期活動のしめくり ~たからものに磨きをかけて~

校長 坂野 美恵

職員室前の廊下には、夏休みの自慢の作品が並んでいます。作品一つ一つを見ると、「部品の付け方を工夫して、しっかりと組み立てましたね。」「表現したいことを表そうと、丁寧に塗っていますね。」「植物の変化をよく見て詳しく記録しましたね。」等と、声をかけたくなる作品ばかりです。

8月の作品提出期間、自慢の作品をもって学校を訪れる子供たちの笑顔にたくさん出会いました。作品づくりを最後までやり遂げたからこそ、自然に笑顔になるのだと思います。この夏休みの取り組みを自信にして、9月のスタートにつなげることができればと願っています。

さて、前期もあと1か月余りです。夏休み前までに取り組んできたことに磨きをかけ、自慢がいっぱいの締めくくりにしたいと思います。

例えば、執行委員が中心となって取り組んできた「先がけあいさつ」。玄関前での朝のあいさつ活動や昼の放送でのよい姿の紹介等、目標を達成するために、様々な工夫をしてきました。「目標を立てる。」「目標達成のために、仲間のために、何をすべきか考える。」「継続して活動する。」このような「考える力」「思いやる力」「やりきる力」を発揮し、取り組んできたからこそ、素敵なあいさつが広がってきました。

中小学校のみなさんには、受け持っている係活動や委員会活動、授業等、これまで大切に取り組んできたことがあります。それぞれの場面で、3つの力を発揮し、「先がけあいさつ」のようにたからものを増やしたり、磨きをかけたりして、誰もが自分の自慢をつくり締めくくっていきましょう。



## ひまわりが元気に咲きました!!

美化委員が中心になって育てていたひまわりが、個性ある花を咲かせました。(中小 HP にも紹介してあります。)いろいろな種類のひまわりが、太陽に向かって咲いている光景が、微笑ましく、心が温かくなりました。この後、種をとり、どのように活用していくか、みんなで考えていきたいと思っています。

